

6月は土砂災害防止月間

# 「宇都宮市防災ハザードマップ」を知っていますか

国土交通省では、土砂災害の防止と被害の軽減を目的に、6月を「土砂災害防止月間」と定めています。

この機会に、自分自身の問題として土砂災害について考え、家族で確認し、土砂災害に備えましょう。

閩河川課 ☎(632) 2686、県宇都宮土木事務所 ☎(626) 3146

## 「宇都宮市防災ハザードマップ」とは

本市では、令和6年に「宇都宮市防災ハザードマップ」を全戸配布しました。

「宇都宮市防災ハザードマップ」には、「洪水」・「内水」・「土砂災害」・「ため池」の災害リスク情報や、避難行動、事前の備えなどの防災情報を掲載しています。

市 ☎にも掲載していますので、明日来るかもしれない災害に備え、事前に確認しておきましょう。

☎ 1035864



▲市 ☎「宇都宮市防災ハザードマップ」



## 日ごろから災害に備え 被害を最小限に

大雨が続くこれからの時期や大きな地震が発生した際には、土砂災害が発生しやすくなります。日ごろから土砂災害についての正しい知識を持ち、準備しておくことが大切です。土砂災害に備え、「宇都宮市防災ハザードマップ」(7ページ下記記事参照)を活用して土砂災害警戒区域などを確認し、「マイ・タイムライン」(43ページ参照)を作成しておきましょう。

## あらかじめ避難先を 考えておきましょう

災害時に避難する場所は、学校などに開設される避難所だけではなく、安全な場所にある親戚宅や知人宅への避難も検討してください。

☎ 1003234



▲市 ☎ 「避難所について」

☎ 1027677



▲市 ☎ 「風水害時に車両退避所を開放します」

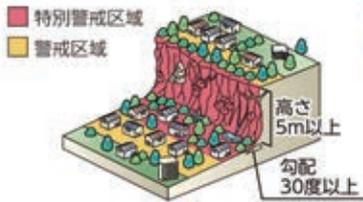
## 早めの自主避難で 災害から身を守りましょう

土砂災害警戒区域に住んでいる人は、災害の前兆現象(7ページ上記記事参照)を感じた時や本市が避難情報を発令した時には、早めに区域外に避難しましょう。また、土砂災害警戒区域の外に住んでいる人も、身の危険を感じた場合には、速やかに避難してください。

# 土砂災害の種類と前兆現象

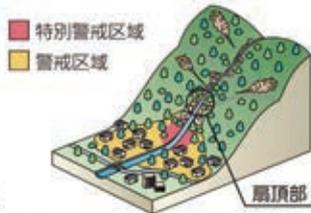
大雨や地震が発生した時、次のような前兆現象を見つけたら、直ちに市役所や自治会長などに連絡しましょう。危険を感じたら、近隣住民と声を掛け合い、自主避難してください。

## 急傾斜地の崩壊 (崖崩れ)



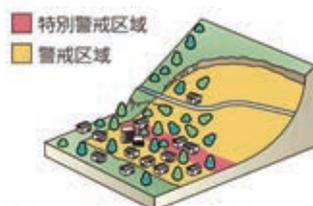
- ▼ 崖に割れ目が見える。
- ▼ 崖から水が湧き出ている。
- ▼ 崖から小石がぱらぱらと落ちてくる。

## 土石流



- ▼ 急に川の流が濁り流木が混ざっている。
- ▼ 山鳴りがする。
- ▼ 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。

## 地すべり



- ▼ 沢や井戸の水が濁る。
- ▼ 地面にひび割れができる。
- ▼ 斜面から水が噴出する。

### 大雨注意報

大雨によって災害が起こる恐れがある状況

### 大雨警報

大雨によって重大な災害が起こる恐れがある状況

さらに大雨が続くと

### 土砂災害警戒情報

大雨による土砂災害発生の危険度が高まった時、都道府県と気象庁が共同で発表



出典 宇都宮市防災ハザードマップ

**イエローゾーン (土砂災害警戒区域)**

住民に危険が生じる恐れのある区域。

**レッドゾーン (土砂災害特別警戒区域)**

建物が壊れ、住民に著しい危険が生じる恐れのある地域。

## 日ごろから準備しておこう

### まずは事前の確認！

「宇都宮市防災ハザードマップ」で災害リスクなどを確認し、マイ・タイムライン (43 ページ参照) を作成しておきましょう。土砂災害警戒区域などの最新の指定状況は県庁をご確認ください。

### 寝る場所に注意！

就寝中に土砂災害が発生する場合があります。日ごろから、崖から離れた谷側の2階の部屋に寝るなど土砂災害に備えましょう。

### 家庭内備蓄品と非常持出品の準備

ID 1003237

#### ☑ チェックしてみましょう

- 貴重品
- 飲料水・食料品
- 照明・情報端末など
- 衣類・タオル
- 衛生用品 (マスク・消毒液・体温計など)
- 応急医療品
- 生活用品
- 眼鏡・コンタクトレンズ

自宅にとどまるときや避難所に避難するときに必要な物を、最低3日分準備しましょう。



▲宇都宮市防災ハザードマップ (電子書籍)



▲ハザードマップ (WEB版)



▲県「土砂災害警戒区域等の指定状況」